

ワークショップにおける主な意見のまとめ

意見 分類	課 題	解決策・要望
啓 発 ・ 情 報 発 信	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゴミ減量に向けた現状把握が必要（何g 出しているか）。 ・ ワークショップへ参加しないような方へどう働きかけるか。 	<p>「ごみの分け方、出し方」を活用する。 もっと現状を知らせてほしい。 分別の仕方を市の広報及び自治会の回覧等でアピールしてほしい。 市が作っている収集の冊子を年に1回配布希望。 ごみの問題について広報活動を行う。 分別表を再度配布してほしい。 もっとわかりやすいパンフレットを作成する。 市からもっと情報がほしい。（1人あたりのごみ処理経費とか）。 減量施策の啓発が不足。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 啓発が不十分。 ・ 啓発が不足。 ・ 減量施策の啓発。 	<p>市主催の講習会を数多く行う。 ごみ出しマナーに関する講習会を頻繁に開く。 ごみ分別の出前講座をもっと実施してほしい。 もっと分別の勉強をする。</p> <p>国崎クリーンセンター見学会の実施。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住民への有効な周知方法が分からない。 	<p>自治会員へのPRを行う。 市として自治会に問題提起してほしい。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゴミ出しルールの不徹底。 ・ 分別が多すぎて混乱が生じている。 ・ 分別の違う日に出されているゴミがある。 ・ 分別が分からない、間違っている。 ・ 分別の仕方が分かりにくい。 ・ 収集後に捨てる人が多い。 ・ 時間外に出す人がいる。 ・ 分別方法の周知不足。 	<p>市で収集できないゴミの表示板を作成してほしい。 ごみ分別の定義の周知徹底が必要。 分別されにくいものを回覧で知ってもらう。 ごみの分別、マナー向上を図る広告、看板、宣伝を行う。 分別できていないことをまずは認識する。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業系廃棄物の、ゴミステーションへの投棄。 	<p>テレビで放送する。（CMなど） 市としてごみ回収で困っていることをアピールする。</p>
ご み の 減 量 化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食材の買いすぎ ・ ゴミの減量方法を知りたい。 	<p>ごみの水切り。 生ごみを減らす工夫を行う。 食生活での無駄を無くす。 生ごみの処理方法と堆肥の作り方を教えてほしい。 無駄買いをしない様に心掛ける。 生ごみ機を活用して生ごみを減量する。 ごみの乾燥、堆肥化をする。 外食食べ残しはタッパー等を持って行って家に持ち帰る。 食材を使い切る。消費期限内に食べ切る努力をする。 飲食店食べ残しの有料化。 食べ残しをしない。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ すべての店でレジ袋断りのサービスしていない。 	<p>エコバック持参。 買う側が断る。 買い物時小袋の使用を減らす。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 商品の過剰包装。 ・ 大量生産のしすぎ。 ・ 賞味期限が厳しすぎる。 ・ 個包装が多すぎる。 ・ 容器包装の削減。 ・ リサイクルしづらい（引き取ってもらえない？）。 ・ 包装品が多すぎる。 ・ ゲームの景品等、おまけが多すぎる。 	<p>過剰包装に対する行政の指導。 賞味、消費期限に対する行政の指導。 少人数向けの商品の販売（食品）。 少量商品の販売。 過剰包装をやめる。</p>

意見分類	課題	解決策・要望
ごみの有料化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 分別方法が違う他市（宝塚市）と隣接しているので、ゴミの持ち込みが多い（特に大型ゴミの日）。 	<p>有料化を実施するまで市民の意見を聞き、やむを得ない状況であれば有料化する。 ごみ処理の有料化を進める。 ごみ袋の有料化。 有料化をもっと話題にして問題提起を行う。 ごみ袋の有料化。 物を大切にすることを大切にすれば有料化せずとも減るのではないか。</p>
リユース・リサイクル	<ul style="list-style-type: none"> ・ ビンを引き取ってくれる商店がない。 	<p>ビンの回収について、1本の持ち込みでも有料になるように、メーカー側に働きかける。 酒ビン類の購入先への戻し。 リターナブルビンをすすめる。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不要品の処分に迷う。 ・ 物を大切にしていない。 	<p>ものを大切に長く使う。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボタン電池をわざわざ電気店に持っていくのは面倒。 	<p>店頭回収を利用する。 トレー回収の促進。 スーパーのトレイ、牛乳パックなどはできるだけスーパーのリサイクルに出したいと思う。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 紙資源の自治会、子ども会回収へ 	<p>資源ごみは集団回収に出す。 集団回収を進める。</p>
ごみ袋	<ul style="list-style-type: none"> ・ 黒いゴミ袋の中身がわからない。 	<p>ごみ袋の透明化。 ごみ袋の透明化の推進。 袋の色だけでも決める。半透明。</p>
収集運搬	<ul style="list-style-type: none"> ・ ごみの回収時間が遅い。 ・ 市の回収車が来る前にカンなど盗んでいく業者や自転車で集めている人がいる。 ・ 紙や布等の持ち去りがある。 	<p>収集の時間をある程度定める。収集の時間が昼前の時がある。 粗大ゴミの時の外部地域から来る違法の回収車の進入制限 資源になるごみを持ち出す人の取り締まり。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者宅へのごみ収集問題がある。 ・ 高齢者のごみ出しが困難。 ・ ごみステーションの設置場所がない。 ・ ごみステーションの管理、不法について問題点が多く、吹田市のような各戸別収集を検討してほしい。 ・ グループ収集での問題が多くなっている。 	<p>折りたたみ用のごみ箱を配布してほしい。 ペットボトル回収用の容器がほしい。 不法投棄、分別、ごみステーションそれぞれに、注意文の看板を作ってほしい。 網や箱型のごみ箱を設置。 戸別回収の検討。 高齢化社会に応じて収集してほしい。</p>